

# 平成30年度 第45回市政世論調査

## 「新潟市政に関する世論調査」ご協力をお願い

市民の皆さまには、日頃より市政に対してのご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

新潟市では、市民の皆さまが日常生活の中で市政に対しどのようなお考えやご要望をお持ちになっているかを伺い、市政の参考としていくために「市政世論調査」を実施しております。

この調査は、新潟市内にお住まいの満18歳以上の方の中から無作為に4,000人の方をお選びし、実施するもので、このたびあなた様をお願いすることになりました。

お伺いした内容はプライバシーに配慮し、コンピューターで統計的に処理しますので、個人のお名前、ご住所などが公表されることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、この調査票にご記入のうえ、返信用封筒で **平成30年8月3日（金）まで** にご投函いただきますよう、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

平成30年7月17日

新潟市長 篠田 昭

### ご記入にあたってのお願い

1. 回答は、**あて名のご本人**がご記入ください。  
(無記名式ですので、氏名・住所の記入の必要はありません。)
2. 特にことわりのない限り、全ての質問にお答えください。  
該当者にだけお答えいただく質問もあります。その場合は、案内が示してありますので、それに従ってお答えください。
3. 回答は、あてはまる項目の**番号に○**をつけてください。  
「その他」を選んだ場合には具体的な内容をご記入ください。
4. 質問文の後に**(○は1つだけ)** **(○は3つまで)** などのことわり書きがあります。これはお答えいただく数を意味します。
5. この調査は、回答者を無作為で抽出しているため、あて名のご本人の様子がわかりません。万一、ご病気などでお答えいただけない場合は、回答の必要はございません。
6. 調査内容で不明な点などがございましたら、以下にお問い合わせください。  
新潟市 市民生活部 広聴相談課 電話025-226-2094 (直通)

ご記入がおわりましたら…



◎ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて **平成30年8月3日（金）** までご投函ください。切手は不要です。また、お名前を記入する必要もありません。

【1 新潟市に対する誇りや愛着についてお聞きします。】

問1 あなたは次の24の項目に対して、どの程度誇りや愛着を感じていますか。  
それぞれの項目ごとに番号を1つ選んで、その番号に○をつけてください。

	1 ある	2 ある 程度 ある	3 どちらとも いえない	4 あまり ない	5 ない
① 農産物	1	2	3	4	5
② 海産物	1	2	3	4	5
③ 料理	1	2	3	4	5
④ 酒	1	2	3	4	5
⑤ 花・花木	1	2	3	4	5
⑥ 食・農体験	1	2	3	4	5
⑦ 日本海	1	2	3	4	5
⑧ 河川	1	2	3	4	5
⑨ 田園	1	2	3	4	5
⑩ 湯	1	2	3	4	5
⑪ 気候	1	2	3	4	5
⑫ 湊町の歴史、風土、街並み	1	2	3	4	5
⑬ 文化芸術	1	2	3	4	5

(次のページへつづく)



## 【2 消費生活についてお聞きします。】

問3 あなたは、どのような消費者問題に関心がありますか。次のうちから選んでください。  
(○は1つだけ)

1. 食品の安全性（偽装表示等）	5. 資源、エネルギー（食品ロス等）
2. 商品などの欠陥や不具合等による事故	6. 多重債務（消費者金融等）
3. 悪質、詐欺商法（振り込め詐欺等）	7. その他（ ）
4. インターネット（通信販売等）	8. 消費者問題に関心がない

問4 あなたは、購入した商品や利用したサービスから経済的または身体的な被害を受けたことや、何らかの不安を感じたことはありますか。最近1年間（平成29年1月～平成29年12月）に購入した「商品」と利用した「サービス」別に教えてください。  
(○はいくつでも)

【商品】	1. 食品	【サービス】	1. 外食
	2. 家電製品		2. 通信
	3. 衣料品		3. 交通
	4. 身の回りの品		4. 金融・保険
	5. 電話・通信機器		5. 電気・ガス・水道
	6. その他（ ）		6. その他（ ）
	7. 被害や不安は、なかった		7. 被害や不安は、なかった

(問4の【商品】【サービス】のいずれかあるいは両方で、

「1～6」(被害や不安があった)と答えた方は問5へ

【商品】【サービス】の両方で、「7」(被害や不安は、なかった)と答えた方は問7へ)

《問4で「1～6」(被害や不安があった)と答えた方》

問5 あなたは、購入した商品・サービスからの被害や不安を誰に相談しましたか。  
(○は1つだけ)

1. 消費生活センター	7. 自治会役員
2. 家族	8. 民生委員
3. 友人	9. 地域包括支援センター
4. 職場の人	10. その他
5. 警察	( )
6. 区役所、市役所	11. だれにも相談していない

(「2～10」(消費生活センター以外に相談した)と答えた方は問6へ

「1」(消費生活センターに相談した)または

「11」(だれにも相談していない)と答えた方は問7へ)

《問5で「2～10」（消費生活センター以外に相談した）と答えた方》

問6 あなたが消費生活センターに相談しなかった理由を教えてください。

（○は1つだけ）

1. 時間がなかったから	4. 相談しても仕方がないと思ったから
2. 相談できると思わなかったから	5. その他（ ）
3. 相談したくなかったから	6. わからない

（問7へ）

《ここからはすべての方へ》

問7 あなたは、消費生活の被害や不安解消のために、年代別にどのような「消費者教育（※）」活動がもっとも必要だと思いますか。

（各年代それぞれに○は1つだけ）

	1 食の安全	2 選び方・安全な商品の	3 対処方法の手口と	4 お金の使い方	5 スマートフォン・インターネット等に関する注意点
① 幼児期	1	2	3	4	5
② 小学生	1	2	3	4	5
③ 中学生	1	2	3	4	5
④ 高校生	1	2	3	4	5
⑤ 成人（18歳～39歳）	1	2	3	4	5
⑥ 成人（40歳～69歳）	1	2	3	4	5
⑦ 高齢者（70歳～）	1	2	3	4	5

【※消費者教育とは】

消費者の自立を支援するために行われる、消費生活に関する教育およびこれに準ずる活動（具体的な事例）

- ・消費者トラブルとその対処法（悪質商法、多重債務等）
- ・消費生活に関する知識（契約の基礎知識、インターネットを安全に利用するための知識等）
- ・「持続可能な社会」への貢献（環境へ配慮した商品・サービスの選択、地産地消等）

**問 8** あなたが消費者教育を行う場として重要だと思うものはどれですか。  
(○は2つまで)

- |            |                  |
|------------|------------------|
| 1. 家庭      | 6. 大学、専門学校       |
| 2. 幼稚園、保育園 | 7. 職場            |
| 3. 小学校     | 8. 国、県、市         |
| 4. 中学校     | 9. 地域（町内会、PTAなど） |
| 5. 高校      | 10. その他（ ）       |

**問 9** あなたは、地域等における消費者教育活動に関心がありますか。  
(○は1つだけ)

- |                        |
|------------------------|
| 1. 関心があるので、活動に参加してみたい  |
| 2. 関心があるが、時間がない        |
| 3. 関心があるが、どうしていいかわからない |
| 4. 関心がない               |
| 5. その他（ ）              |
| 6. わからない               |

**問 10** あなたは、消費生活の安定や向上のために、市にどのような取り組みを期待していますか。  
(○は2つまで)

- |                                    |
|------------------------------------|
| 1. 消費生活の被害や不安解消などについての情報提供の充実      |
| 2. 事業者への指導、取り締まりの強化                |
| 3. 消費者被害の未然防止のための啓発活動の充実           |
| 4. 消費生活センターの相談体制の強化                |
| 5. 市政への消費者の声の反映                    |
| 6. 高齢者、障がい者等、被害に遭いやすい人たちへの地域の見守り強化 |
| 7. 消費者団体への活動支援                     |
| 8. その他（ ）                          |
| 9. わからない                           |



### 【3 新潟市の公共施設のこれからについてお聞きします。】

問13 あなたは、新潟市が所有する公共施設（建物等）について、最近1年間（平成29年1月～平成29年12月）に何回くらい利用しましたか。

また、公共施設へは主にどのような交通手段で行きましたか。

（〇はそれぞれ1つずつ）

施設種類	年間の利用回数					おもな交通手段 ※年間の利用回数で「5」（利用していない）と答えた方は記入不要				
	1 ほぼ毎日	2 週に2～3回	3 月に数回	4 年に数回	5 利用していない	1 車・バイク	2 徒歩・自転車	3 バス	4 電車	5 タクシー
① コミュニティ施設 市民会館・コミュニティセンター コミュニティハウス・地区公民館・公民館	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 文化会館 りゅーとびあ・区の文化会館など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 美術館 新潟市美術館・新津美術館など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④ 博物館・資料館 歴史博物館・燕喜館・新津鉄道資料館など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑤ 図書館・図書室	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑥ 生涯学習施設 生涯学習センター（クロスパル） 新津地域学園・潟東ゆう学館など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑦ スポーツ施設 体育館・プール・野球場・サッカー場など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑧ 観光施設 食育・花育センター・ビュー福島潟など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑨ 学校教育系施設（学校開放） 小中学校の体育館・グラウンドなど	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑩ 子育て支援施設 児童館・子育て支援センターなど	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑪ 老人憩の家	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑫ 保健福祉センター・健康センター （予防接種、集団検診などの利用を含む）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑬ 本庁舎 本庁舎（本館・分館）・白山浦庁舎など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑭ 各区役所	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑮ 各区出張所	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑯ 各区連絡所	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問 14 新潟市では、市が保有する土地や公共施設といった財産の利用やコスト、老朽化の状況などの現状と課題を示した財産白書を作成し、公表しています。

あなたは、新潟市の現状について聞いたことがありますか。

(○はそれぞれ1つずつ)

項目	1 あ 聞 る い た こ と が	2 な 聞 い た こ と が
<p>① 人口1人あたりの公共施設面積が政令指定都市で最大である</p> <p>※ 公共施設面積：公営住宅を除く行政財産面積 新潟市 = 2.91㎡/人 政令市平均 = 2.22㎡/人 H29年度 財産白書より</p>	1	2
<p>② 昭和50年代に集中して整備された施設が一斉に更新時期を迎える</p> <p>※ 昭和50年代整備 約82万㎡ (全体の約1/3) 市所有施設面積 約268万㎡ H25年度 財産白書より</p>	1	2
<p>③ 公共施設を現状のまま維持すると多大な費用が必要である</p> <p>※ 今後50年間で公共施設を現状のまま維持すると約1兆2,233億円の費用が必要となり、年間にすると約245億円の費用が必要とされる。現在は年間約121億円の費用がかかっており、今後は年間約124億円の不足が見込まれる。 H25年度 財産白書より</p>	1	2
<p>④ 新潟市の人口が今後30年間で大幅に減少する</p> <p>※ 2015年 約81万人 ⇒ 2045年 約68万9千人 今後30年間で約12万1千人 (約15%) 減少する。 H30年 国立社会保障・人口問題研究所 公表資料より</p>	1	2
<p>⑤ 公共施設は使用・利用料金だけでは運営できない</p> <p>※ 【施設種別でみたコスト状況について】 例：コミュニティ施設 (119施設) では平成28年度の維持管理費などの支出合計が約18億7,500万円、使用・利用料金などの収入合計が約8,700万円となっており、収入ではまかなえない約17億8,800万円 (約95%) を市が負担している。 H29年度 財産白書より</p>	1	2

「新潟市財産白書」参考 HP: <http://www.city.niigata.lg.jp/shisei/zaisan/zaikeikisoshiryo/hakusyo25.html>

**問 15** 新潟市では、今後の施設の在り方を考え、施設の最適化等により公共施設の総量削減をしつつサービス機能の維持をしていくことを目指し、平成27年に「新潟市財産経営推進計画」を策定し、以下の①～⑥の項目について取り組んでいます。

一方、今ある施設を維持してほしいという意見も存在します。

今後、新潟市の公共施設を維持していくために、どのように取り組んでいくべきと思いますか。各項目について、あなたの考えにもっとも近いものを番号で選んでください。

(○はそれぞれ1つずつ)

取り組み例	1 そう 思う	2 そ ど ち ら か と い え ば	3 そ ど ち ら わ か な い い え ば	4 そ う 思 わ な い	5 わ か ら な い
① 施設の建替え時には、多機能化・複合化を進め、利便性を向上させつつ、数の最適化をはかる	1	2	3	4	5
② 利用料金を増やすなど使用料の見直しをして施設を維持する	1	2	3	4	5
③ 利用の少ない施設は廃止し、売却貸与することで財政に役立てる	1	2	3	4	5
④ 民間施設を格安で利用できるような制度をつくり、民間施設を活用する	1	2	3	4	5
⑤ 定期的にメンテナンスを行い、施設を長く使えるようにする	1	2	3	4	5
⑥ 今ある施設は、他の予算を削ってでも維持する	1	2	3	4	5

「財産推進経営計画」参考 HP : <http://www.city.niigata.lg.jp/shisei/zaisan/zaikeisuishin/suishinkeikaku.html>



**問 16** 市では、地域の公共施設の現状と財産経営推進計画について、広く市民の皆さまにご理解いただくため、平成 28 年度から地域の皆さまに説明会を実施しています。あなたは、こうした説明会に参加したことがありますか。  
(○は1つだけ)

1. 参加したことがある	2. 参加したことがない
--------------	--------------

「2」(参加したことがない) と答えた方は問 17 へ  
「1」(参加したことがある) と答えた方は問 18 へ

《問 16 で「2」(参加したことがない) と答えた方》

**問 17** あなたは、このような説明会に参加したいと思いますか。  
(○は1つだけ)

1. ぜひ参加してみたい	2. 機会があれば参加してみたい	3. 参加したいと思わない
--------------	------------------	---------------

《ここからはすべての方へ》

**問 18** 市では、学校の統廃合が決定した地域や区役所などの主要な施設の建替えなどがある地域から先行して、中学校区を基本に地域の公共施設の再編を行っています。公共施設の再編を行う際には、ワークショップを開催するなど、地域の皆さまと協働で検討することとしており、平成 27 年度からこれまでに 3 地域で公共施設の再編に着手したところです。また、今後は、地域の要望があれば近いうちに公共施設の建替えなどがなくても、前倒して公共施設の再編に着手したいと考えています。

① あなたがお住まいの地域でも、再編の検討に着手すべきと思いますか。  
(○は1つだけ)

1. 思う	2. 思わない
-------	---------

② その理由をご記入ください。  
(記載欄)

--

③ ワorkshopなどが開催される場合、あなたは参加してみたいと思いますか。  
(○は1つだけ)

1. ぜひ参加してみたい	2. 機会があれば参加してみたい	3. 参加したいと思わない
--------------	------------------	---------------

④ 差し支えなければ、お住まいの中学校区をご記入ください。

中学校区
------

「地域別実行計画」参考 HP : <http://www.city.niigata.lg.jp/shisei/zaisan/zaikeitorikumi/jikkei.html>



#### 【4 新潟市のコミュニティについてお聞きします。】

問 19 あなたは、「地域コミュニティ協議会（※）」について知っていますか。  
（○は1つだけ）

- |                  |              |         |
|------------------|--------------|---------|
| 1. 名前も活動内容も知っている | 2. 名前だけ知っている | 3. 知らない |
|------------------|--------------|---------|

（問 19 で「1」（名前も活動内容も知っている）または「2」（名前だけ知っている）と答えた方は問 20 へ  
「3」（知らない）と答えた方は問 21 へ）

【※地域コミュニティ協議会とは】

市と協働して地域のまちづくりやその他の諸課題に取り組んでいる組織です。小学校区  
または中学校区を基本とし、自治会、町内会を中心に、PTA、青少年育成協議会、老人ク  
ラブ、婦人会、民生・児童委員協議会など地域のさまざまな団体が構成されています。

《問 19 で「1」（名前も活動内容も知っている）または「2」（名前だけ知っている）と答えた方》

問 20 あなたは、地域コミュニティ協議会についての情報を何から入手しましたか。  
（○はいくつでも）

- |               |                               |
|---------------|-------------------------------|
| 1. 市報にいがた     | 5. 地域コミュニティ協議会の広報紙・チラシ・ホームページ |
| 2. 区役所だより     | 6. 自治会・町内会等、地域の会合             |
| 3. テレビ・ラジオ・新聞 | 7. その他                        |
| 4. 市のホームページ   | ( )                           |

《ここからはすべての方へ》

問 21 あなたは、「区自治協議会（※）」について知っていますか。  
（○は1つだけ）

- |                  |              |         |
|------------------|--------------|---------|
| 1. 名前も活動内容も知っている | 2. 名前だけ知っている | 3. 知らない |
|------------------|--------------|---------|

（問 21 で「1」（名前も活動内容も知っている）または「2」（名前だけ知っている）と答えた方は問 22 へ  
「3」（知らない）と答えた方は問 23 へ）

【※区自治協議会とは】

地域コミュニティ協議会の代表者などで構成され、区全体の大きな視点で多様な意見の  
調整や取りまとめを行う地域の審議機関です。

《問 21 で「1」（名前も活動内容も知っている）または「2」（名前だけ知っている）と答えた方》

問 22 あなたは、区自治協議会についての情報を何から入手しましたか。  
（○はいくつでも）

- |               |                          |
|---------------|--------------------------|
| 1. 市報にいがた     | 5. 区自治協議会の広報紙・チラシ・ホームページ |
| 2. 区役所だより     | 6. 自治会・町内会等、地域の会合        |
| 3. テレビ・ラジオ・新聞 | 7. その他                   |
| 4. 市のホームページ   | ( )                      |

## 【5 市政全般と区政についてお聞きします。】

《ここからはすべての方へ》

問 23 市役所とあなたがお住まいの区の区役所が行っている施策や事業で、以前に比べて

- ①「新潟市として良くなっているもの」
- ②「新潟市として今後、もっと力を入れてほしいもの」
- ③「区として良くなっているもの」
- ④「区として今後もっと力を入れてほしいもの」を

次の中からそれぞれ3つまでを選んで、下の回答欄に番号（1～33）をご記入ください。

1. 市・区の窓口対応	13. スポーツの振興	25. 交通安全対策
2. 電子手続きの推進	14. 文化・芸術の振興	26. 学校教育
3. 地域活動の振興	15. 農林水産業の振興	27. 生涯学習
4. 防災対策	16. 商工業・貿易の振興	28. 市営住宅の整備
5. 防犯対策	17. 雇用の場の拡大	29. 広報広聴活動
6. 児童福祉	18. 観光の振興	30. 国際交流の振興
7. 高齢者福祉	19. まちなかの活性化	31. 市民協働のまちづくり
8. 障がい者福祉	20. 公共交通の充実	32. 男女共同参画の推進
9. 保健・医療体制	21. 計画的な市街地整備	33. その他
10. ごみ処理・リサイクル	22. 公園の整備	( )
11. 地球温暖化対策	23. 道路の整備	
12. 自然環境の保護	24. 公共下水道の整備	

回答欄 （1～33までの番号を記入してください）

① 新潟市として良くなっているもの			
② 新潟市として今後もっと力を入れてほしいもの			
③ 区として良くなっているもの			
④ 区として今後もっと力を入れてほしいもの			

## 【6 市の取り組みについてお聞きします。】

問 24 本市の総合計画である「にいがた未来ビジョン」に基づき進めている主な取り組みについて、あなたの感想をお聞かせください。

また、これらの取り組みについての満足度をお聞かせください。

それぞれの項目ごとに番号と記号を1つずつ選んで、○をつけてください。

(○は①～⑩の市の取り組みへの感想1～5と満足度A～Fにそれぞれ1つずつ)

	取り組みへの感想					取り組みへの満足度					
	1 そう思う	2 ある程度思う	3 普通	4 あまり思わない	5 そう思わない	A 満足している	B ある程度満足している	C どちらともいえない	D やや不満	E 不満	F わからない
① 住民参加型の地域づくりに取り組んできました。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
② 地域活動を行うための拠点づくりに取り組んできました。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
③ だれもが快適に暮らせるまちづくりに取り組んできました。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
④ 情報公開に努め、市民の声を市政に反映するよう取り組んできました。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑤ 「食と花のにいがた」の情報発信に取り組んできました。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑥ ごみの減量・再利用や地球温暖化対策など、環境問題に取り組んできました。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑦ 水辺に親しむ空間の創出に取り組んできました。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑧ 国際交流に取り組んできました。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑨ 住宅の供給や住みよい環境づくりによるまちなかへの居住の促進に取り組んできました。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑩ 広域交通網を整備するとともに、市の拠点性の向上に取り組んできました。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F

(次のページへつづく)

(○は①～⑳の市の取り組みへの感想1～5と満足度A～Fにそれぞれ1つずつ)

	取り組みへの感想					取り組みへの満足度					
	1 そう思う	2 ある程度思う	3 普通	4 あまり思わない	5 そう思わない	A 満足している	B ある程度満足している	C どちらともいえない	D やや不満	E 不満	F わからない
⑪ 便利で安心な公共交通の確保に取り組んできました。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑫ 交流人口拡大に向け、新潟市の魅力の発信に取り組んできました。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑬ 産学官連携による産業振興支援や金融支援策に取り組んできました。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑭ 若年者・女性などの就業の拡大に向け取り組んできました。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑮ 元気でいきいきと生活できる高齢者支援に取り組んできました。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑯ 子育て支援の充実に取り組んできました。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑰ 災害予防応急対策や防災体制の充実に取り組んできました。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑱ 学習環境の向上のため、学校や公民館などの整備に取り組んできました。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑲ 健康な生活を送れるよう、スポーツ環境の整備に取り組んできました。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑳ 地域の個性豊かな歴史文化の活用や情報発信に取り組んできました。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F



